

みずほCustomer Desk Report 2017/02/21 号(As of 2017/02/20)

【昨日の市況概要】

					公示仲値	112.87
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	112.93	1.0625	119.97	1.0023	1.2428	0.7666
SYD-NY High	113.24	1.0633	120.30	1.0044	1.2482	0.7690
SYD-NY Low	112.78	1.0603	119.65	1.0012	1.2408	0.7660
NY 5:00 PM	113.12	1.0614	120.08	1.0031	1.2464	0.7689
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			10.985/11.335	△25RR	0.343	Yen Call Over
NY DOW	-	-	債券市場	日本2年債	-0.2290	0.7bp
NASDAQ	-	-		日本10年債	0.1020	0.8bp
S&P	-	-		米国2年債	-	-
日経平均	19,251.08	16.46		米国5年債	-	-
TOPIX	1,547.01	2.47		米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	*19275	125.00		独10年債	0.2960	▲0.6bp
ロンドンFT	7,299.86	▲0.10	為替市況	英10年債	1.2280	1.7bp
DAX	11,827.62	70.60		豪10年債	2.7900	▲1.3bp
ハンセン指数	24,146.08	112.34		USD/CNH	6.8576	0.0068
上海総合	3,239.96	37.89	商品市況	ドルインデックス	100.91	▲0.04
USDJPY 3M Vol	11.68	0.32%		CRB指数	-	-
USDJPY 6M Vol	11.18	0.16%		NY金	*1238.5	▲0.60
EURJPY 3M Vol	14.04	0.72%		WTI	*53.69	0.29
EURJPY 6M Vol	12.58	0.30%		Dubai Spot	54.29	0.51

*: 直近気配値 (Not official close.)

東京	東京時間オープン前に発表された本邦1月貿易収支は1兆869億円の赤字(予想:6,259億円の赤字)と市場予想を上回る貿易赤字額となったものの、マーケットの反応は限定的。かかる中、東京時間のドル円は112.93レベルでオープン。日経平均株価が前日比マイナスで寄り付いたものの、その後下げ幅を縮小する動きにドル円は113円台まで小幅に上昇。しかし、特段目新しい材料もなく、また本日はプレゼンツデーでNY市場休場となる中で動意に乏しい展開が続く、一時東京時間高値となる113.24を付けた後に113.22レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は、113.21レベルでオープン、NY市場休場で市場参加者が少ない中で特段目立った材料もなく、小動きでの推移が続く113.12レベルでクロス。ポンドドルは1.2428レベルでオープン。本日からは始まる英議会上院でEU離脱審議を控え、小動きの展開。上院では野党が3割強、無所属が2割を占め与党保守党が過半数を割っていることから、下院以上に同法案の修正、再審議を求める可能性が高く、積極的なポジション形成しづらい状況となった。1.24台後半で動意乏しく推移し1.2464レベルでクロス。ユーロドルは1.0607レベルでスタート。欧州株がプラス圏でオープンしたことを好感し1.0630まで上昇。しかし、独世論調査でドイツ社会民主党の支持率がCDU、CSUを10年ぶりに上回ったことや、仏大統領選における世論調査で反EUのルペン国民戦線党の支持率が27%に上昇したことから、独仏債スプレッドが拡大しユーロは失速。1.0614レベルでクロスした。(ロンドンオールフリー 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	NY市場休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 吉田・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月20日	8:50	貿易収支(調整前/調整後)	1月 -¥1,086.9B/¥155.5B	-¥625.9B/¥275.5B
	10:15	マスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-
	-	米国休場(プレゼンツデー)	-	-
2月21日	0:00	消費者信頼感(1次速報)	2月 -6.2	-4.9

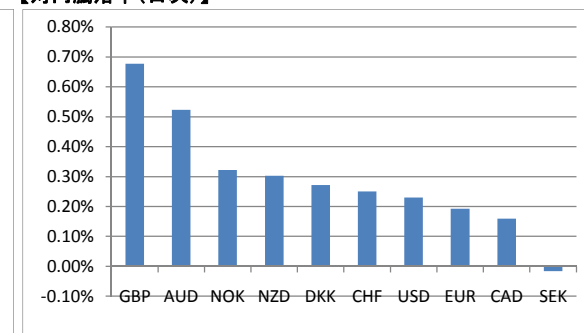
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月21日	9:30	RBA理事会議事録(2/7開催分)	1月 -	-
	17:30	製造業/サービス業/総合PMI-速報値	2月 56.0/53.6/54.8	56.4/53.4/54.8
	18:00	製造業/サービス業/総合PMI-速報値	2月 55.0/53.7/54.3	55.2/53.7/54.4
	22:50	カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁講演	-	-
	23:45	製造業/サービス業/総合PMI-速報値	2月 55.3/55.8/-	55.0/55.6/55.8
2月22日	2:00	ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-
	5:30	ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁講演	-	-
	6:30	ロウRBA総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.70-113.50	1.0590-1.0650	119.70-120.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場ドル円相場は、米国が休日だった事もあり小幅な値動きとなった。東京時間は、朝方に112.70-90レベルで上値重く推移するも、日経平均株価が底堅く推移した事や5・10日要因から113円台を回復。その後も113円台前半でもみ合いの展開となった。海外市場に入っても、材料難の中、小動きのまま終了した。本日のドル円相場は引き続き材料難の中、113.00を挟んでもみ合いの展開となりそう。市場の注目は、トランプ大統領が数週間以内に発表するとしている税制改革案等に集まっており、目先は様子見ムードが広がりがやすく、方向感に乏しい展開となりそう。